

神戸アドベンチスト病院ニュース

Communion 共に生きる

理念

キリストの愛と確かな医療をもって心と体のいやしをめざします

NO. 46

2025/夏



もしかして不妊症かも? ~受診のタイミングは?~

近年、日本では子供が欲しいと願っても、なかなか妊娠できないご夫婦が5組に1組といわれ、 年間8万人以上の方が体外受精などの高度生殖補助医療で妊娠されています。日本では少子

化対策の一環として、2022年4月以降は、高度生殖補助医療のほとんどが保険診療内で受けられるようになりました(年齢制限あり)。ご夫婦で早期から適切なアドバイスのもとで検査や治療を受けて頂ければ、体外受精を受ける前に解決できる問題も多くあります。

当院では「不妊カウンセラー」や「体外受精コーディネーター」による「個別不妊相談室」を設けて、患者様おひとりおひとりの気持ちに寄り添った治療・サポートができるように取り組んでいます。

ご夫婦だけで悩まずに、どうぞお気軽にご相談ください。



受診のタイミングは?

日本産科婦人科学会では 1年間避妊せずに性交渉をもっているのに、妊娠しないご夫婦に「不妊症の検査をしましょう」とすすめています。

また、すでに子供がいる場合でも「不妊症でない」 とは言い切れません。一人目はすぐ妊娠したのに、 二人目をなかなか妊娠しないご夫婦もたくさん いらっしゃいます。この原因は女性の年齢が高く なる以外にも、出産後にホルモンのバランスが 崩れる場合や、子宮内の変化、また男性も数年の うちに精子の数や運動性が低下する場合など があり、男性側と女性側で原因のある割合は 約50%ずつと言われています。

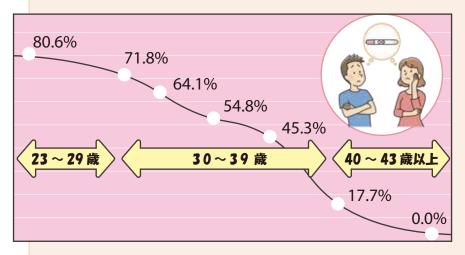


右のQRコードから くわしい情報を ご覧頂けます。



女性の年齢と妊娠

妊娠や出産を望む場合は、20代から30代前半のできるだけ早い時期が良いとされています。一般的に女性は加齢とともに妊娠のしやすさが低下します。例えば1周期あたりの自然妊娠確率は30代前半で25~30%、35歳で約18%、40歳では約5%、45歳になると1%にまで減少します。年齢が高くなると流産や胎児の染色体異常、妊娠高血圧症候群などのリスクが増加し、母体および胎児双方への負担も大きくなります。40代でも妊娠可能なケースはありますが、妊娠率は20代前半の半分以下となり、自然妊娠は非常に難しくなります。生涯における卵子の数も、胎児期が最大・出生時に200万個・20代で10万個・40歳で数千個に減少し、質も加齢で低下していきます。



当院の統計では、体外受精採卵 1回で赤ちゃんを出産できる確率 は左図のように年齢が高くなるに つれて低下し、40才以上では顕著 に低下しています。

2022年の全国での統計では、体 外受精・顕微授精を行っている 患者様の1/3以上が40歳を超

えていました。様々なご事情があってこの年齢に達した方が多くおられるのだと思います。当院生殖医療科では、検査やタイミング治療、人工授精はもちろん、体外受精・ 顕微授精・凍結受精卵(胚)移植など高度生殖補助医療も行っております。

医師から患者さんへのメッセージ

不妊治療は、チャンスが月に一度しかないので、どうしても治療期間が長くなります。結果がすぐに出なくても、1周期1周期、確実に前に進んでいることを忘れないでください。治療の過程で色々な疑問や戸惑い、不安などあると思います。その時は遠慮なく相談してください。すぐに解決できること、できないこと、色々なことがあると思いますが、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。







忙しい時間をさいて受診してくださる患者様の不安やストレスを 少しでも減らせるように、患者様 1 人 1 人との時間を大切に過ごし たいと思っています。気になることは、家に持ち帰らずどんな小さな ことでも私たちに聞いてください。

スタッフ一丸となって治療を進めるサポートをしていきます。

久保田 陽子

生殖医療科の診察日

事前予約が必要です。 TEL:078-981-0161

休診日

金曜午後、土曜、祝日第3日曜、年末年始

	В	月	火	水	木	金
午前	半田雅文	久保田陽子	半田雅文	半田雅文	久保田陽子	半田雅文
午後	半田雅文	半田雅文	半田雅文	半田雅文		

チャプレンオフィス通信

「わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、 わたしを信じる者は決して渇くことがない。」(新約聖書 ヨハネ福音書6章35節)

NHKの朝の連続ドラマ「あんぱん」が先月まで放映されていました。漫画家やなせたかしさんの人生と「アンパンマン」誕生に至る経緯を描いた内容でした。

ご存知のようにアンパンマンの顔はパンです。パンを食べさせ、自らをささげて人を元気に します。顔は何度も焼きたて、新しくなります。その姿にわたしは冒頭のイエス・キリストが 語った言葉を連想してしまいます。飢えと渇きは食料と水で解消しますが、心の飢えと渇きも あります。キリストはそれを解決するのが自分の使命だと語りました。

赤ちゃんならば体と心どちらであっても満たされなければ泣いて訴えます。大人はどうかといえば、隠すとか我慢することが多々あるように思います。当院は「命のパン」のように何かしら皆さまのいやしのためにお役に立ちたいと願っております。

チャプレン 吉田浩行

〈発行者〉

新任医師の紹介



乳腺外科 村澤 千沙

外来スケジュール

乳腺外科

【出身大学】

2006年 香川大学医学部卒業 2023年 医学博士取得

【専門医等】

日本外科学会認定 外科専門医 日本乳癌学会認定 乳腺専門医

【専門分野】

乳腺•内分泌外科

【患者様へ】

丁寧な説明とあたたかい対応を大切にし、 安心して治療を受けていただけるよう心がけ ています。どうぞお気軽にご相談ください。

	\Box	月	火	水	木	金
午前	王 (第1週) 村澤 (第2、4週)	宮川	王 (予約のみ)	王 (予約のみ) 村澤	宮川	村澤
午後		<交代制>		村澤		

休診・代診になる場合がありますので、当院ホームページ等でご確認の上、ご来院ください。

管理栄養士による個別栄養指導のご紹介

こんな方におすすめ

高血圧・糖尿病・脂質異常症などで当院通院中の方

当院では、管理栄養士による「個別栄養指導」を行っています。

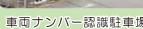
まずは、主治医にご相談ください。

右のQRコードから詳しい情報をご確認頂けます。















菜食料理レシピは今号お休みいたします。

